【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】平成17年9月8日(2005.9.8)

【公開番号】特開2003-614(P2003-614A)
【公開日】平成15年1月7日(2003.1.7)
【出願番号】特願2002-66241(P2002-66241)
【国際特許分類第７版】
　Ａ６１Ｂ　19/00
　Ａ６１Ｂ　 8/00
　Ｇ１０Ｌ　15/00
【ＦＩ】
　Ａ６１Ｂ　19/00　　５０１
　Ａ６１Ｂ　19/00　　５０２
　Ａ６１Ｂ　 8/00
　Ｇ１０Ｌ　 3/00　　５５１Ｌ

【手続補正書】
【提出日】平成17年3月11日(2005.3.11)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
医療用デバイスの機能を制御するシステムであって、操作者から口頭コマンドを受け取るマイク１１０と、前記マイク１１０から前記口頭コマンドを受け取り、前記口頭コマンドに応じて入力コンソール１２０に機能を割り当てるシステム制御／音声認識プロセッサ１４０と、前記操作者によってアクティブになった時に、前記入力コンソール１２０に割り当てられた前記機能を制御する入力コンソール１２０を備えるシステム。
【請求項２】
前記システム制御／音声認識プロセッサ１４０は、口頭コマンドを所定の口頭コマンドと認識するようにプログラムされた、請求項１のシステム。
【請求項３】
前記システム制御／音声認識プロセッサ１４０は、所定の機能を認識するようプログラムされた、請求項１のシステム。
【請求項４】
医療用デバイスの機能を制御するシステムであって、操作者から口頭コマンドを受け取るマイク１１０と、前記口頭コマンドを受け取り、前記口頭コマンドに応じて入力コンソール１２０に機能を割り当てるシステム制御／音声認識プロセッサ１４０と、前記操作者によってアクティブになった時に、前記入力コンソール１２０に割り当てられた前記機能を起動する入力コンソール１２０と、前記入力デバイス１２０に割り当てられた機能を表示するディスプレイ３６０を備えるシステム。
【請求項５】
前記システム制御／音声認識プロセッサ１４０は、所定の口頭コマンドを認識するようにプログラムされた、請求項４のシステム。
【請求項６】
前記システム制御／音声認識プロセッサ１４０は、所定の機能を認識するようプログラムされた、請求項４のシステム。

【請求項７】
医療用デバイスの機能を入力デバイス１２０に割り当てるシステムであって、操作者から口頭コマンドを受け取り、前記口頭コマンドに応じて入力デバイス１２０に機能を割り当てるシステム制御／音声認識プロセッサ１４０を備えるシステム。
【請求項８】
前記システム制御／音声認識プロセッサ１４０は、所定の口頭コマンドを認識するようプログラムされた、請求項７のシステム。
【請求項９】
医療用デバイスの機能を制御する方法であって、操作者から口頭コマンドを受け取る工程と、前記口頭コマンドに応じて、入力コンソール１２０に機能を割り当てる工程と、前記入力デバイス１２０が操作者によってアクティブになった時に、前記口頭コマンドに応じて前記入力デバイス１２０に割り当てられた前記機能を制御する工程を備える方法。
【請求項１０】
医療用デバイスの機能を入力デバイス１２０に割り当てる方法であって、機能を割り当てる口頭コマンドを受け取る工程と、入力デバイス１２０を割り当てるための追加の口頭コマンドを受け取る工程と、前記口頭コマンドに応じて、前記入力コンソール１２０に前記機能を割り当てる工程と、前記入力デバイス１２０が操作者によってアクティブになった時に、前記口頭コマンドに応じて前記入力デバイス１２０に割り当てられた前記機能を制御する工程を備える方法。